

第 1 7 1 号

令和 5 年 4 月 1 日

発行

# 働く願いを みんなのものに

社会福祉法人 いなりやま福祉会

〒387-0021 千曲市稲荷山 2046-1

TEL026-272-6645 Fax026-272-6646

E-mail:mantennohoshikirakira@ybb.ne.jp

<https://inafuku4.jimdofree.com/>

発行人 安藤 正幸



## 法人理事会開催（3／30）2023年度がスタートしました

新しい年度を迎えるにあたり、法人理事会を3月30日に開催しました。2022年度補正予算の審議、そして2023年度事業計画と予算を審議し承認をいただきました。2022年度は駐車場として土地の購入、また大寒波による水道管凍結による破損など、修繕費が増額してしまいましたが健全運営に努めた結果、懸案だった「はなたば」の借入金を一括繰上げ返済することができました。また施設や設備の老朽化や充実を図るため、補助団体や助成金を活用しながら施設整備や設備整備をおこなっていきます。2023年度いなりやま福祉会当初予算は3億2千4百万円です。

SDGsの目的「誰一人取り残さない持続可能で多様性と包摂性のある社会の実現」そしてこのコロナ禍で失いかけていた「人と人との繋がり・地域との繋がり」2023年度は繋がりを大切にしたい取り組みをしていきたいと思っております。そして今年度は社会福祉法人設立20周年を迎えます。20年の歴史を刻み、変わらないことは「一人ひとりが主人公として、生まれ育った地域の中で豊かな生活をしていく」ことを実践していることです。後を絶たない虐待や権利侵害等が社会問題となっています。当法人を利用する利用者さんやご家族に不信や不安を与えることのないよう、また援助を必要とするすべての人達の人権が守られる仕組みづくり、そして利用者さんが主人公ということを常に心がけた支援をおこなっていきたく思います。

（理事長 安藤正幸）

## 2022年度各事業所出来事あれこれ

### 満天の星

新商品「冷凍焼き芋」が榎八幡屋儀五郎直営の横町カフェの季節限定メニューとして採用されました。その名も「焼き芋ブリュレ～フルーツ七味を添えて～」。

わずか3か月で200食近くご注文をいただきました。



ご採用いただきありがとうございます😊

### いなりやま共同作業所

田幸優希さんが日酸 TANAKA(株)に就職しました。11月から実習を重ね2月15日に就職しました。スーツを着て面接を受けた時は緊張した様子でしたが、日酸 TANAKA(株)の作業着を着た田幸さんは自信に満ち溢れています。



いつでも遊びにきてください😊😊😊

### はなたば

はなたばの恒例行事となった「はなたばれすとらん」みんなで一生懸命育てたじゃがいもの味は格別でした！今年度もたくさん汗を流して美味しい野菜を作りたいと思います。



今年度は何が採れるかな😊😊😊

### グループホーム

週末の余暇利用で枝豆・大豆作りに挑戦！そして丹精込めた枝豆・大豆を収穫販売。得た収入で新幹線に乗って北陸富山の日帰り旅行！

おいしい新鮮な海の幸を食し大満足。

お腹も心もいっぱいになった旅行でした。



枝豆とてもおいしかったですよ！😊😊😊

## 各事業所の活動

### はなたば

みんなの作品見に来てください



はなたばの利用者の皆さんの作品が、長野県信用組合更埴支店で展示されています。当初は2月で終了の予定でしたが、3月、4月も展示していただける事となりました。テーマは「うさぎといえば〇〇」です。はなたばの利用者さんが一生懸命頑張って書道をしました。ぜひ見に来てください。



自分のペースで頑張っています！



「NHKの歳末たすけあい」の補助金で、トレッドミル（歩行訓練器具）を購入させていただきました。地域活動支援センターの利用者さんと、はなたばの利用者さんが交代で運動しています。「トレッドミルでどこまで行こうか」と職員と目標を決めて、自分のペースでそれぞれ頑張っています。（支援員 曲尾彰紀）

### 満天の星



初詣に行ってきました



満天の星では2月6日、9日と初詣も兼ねて善光寺へ外出しました。当日は少し肌寒くはありましたが、天気も良く絶好の外出日和で参加された皆さんは気持ちよく新年の挨拶ができました。帰りには皆さんそれぞれお土産を買ってとても楽しまれていました。

横町カフェ



満天の星では、冷凍焼き芋を期間限定で横町カフェに納品させていただきました。せっかく善光寺にきたのだから、自分たちが納品した冷凍焼き芋がどのようにお客様に提供されているのか見てみよう！ということで、横町カフェにも寄りました。店内はとてもオシャレで居心地がよく、満天の星が作った冷凍焼き芋の表面はパリッと香ばしくブリュレされ、上にはアイスが添えられておりとても美味しくいただきました。（支援員 神山佳大）

### いなりやま共同作業所

保育園製品販売会



いなりやま共同作業所では2月18日（土）～3月19日（日）の休日に作業所を開所して保育園製品販売会が行われました。

大勢のお客様にお越しいただき、作業所が保育園のようににぎやかになりました。今回初めて販売に参加した利用者さんは、最初緊張した面持ちで戸惑っていましたが、お子さんのカワイイ笑い声やご家族の笑顔を見ているうちに肩の力も抜け、笑顔で接客できるようになりました。

さくさくせんべいの価格改定のお願い



昨年度から内容量の変更で価格の維持をしまいましたが、製造に使用いたします原材料並びに包装資材の価格高騰・光熱水費の上昇も受け、発売以来200円で販売しておりました「さくさくせんべい」の価格の見直しをさせていただくこととなりました。

13枚入 200円のところ、**4月1日から13枚入 250円（税込）**とさせていただきます。ご理解ご協力よろしくお願いたします。（支援員 宮澤礼）



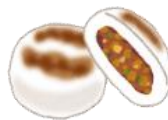
# グループホーム「いなほ」の仲間が「おやきファーム」に行ってきました！

～おやきファームで工場見学をしました～

3月18日（土）昨年7月31日に長野市篠ノ井にオープンしたおやきファームに出かけてきました。

おやき工場とカフェスペース、お土産売り場、おやき作りの体験コーナーも併設されていました。中でも一番楽しみにしていた工場見学では、従業員の方が機械に頼らず手際よくおやきを作っており、「おやきの具は何だろう？」「包むのは早いねえ」と感心していました。おやきの種類は豊富でどれもとても美味しそうでしたが、おやきの生地で作った「おやきジドーナツ」を購入し、ホームに帰ってきて食べました。

昼食はファミリーレストラン COCO'S に寄りハンバーグ、パフェなど好きなものを選び食べてきました。ロボットの配膳に驚きつつも自分の頼んだものが来ると大喜びでした。あいにくの雨降りの中の外出でしたが皆さんの心とお腹は晴天のようでした。



## 仲間の感想

- ・おやきファームは2回目だけど楽しかった。COCO'Sの昼食も美味しかった。 (高地たみ子)
- ・ハンバーグとデザートを食べることが出来て良かったです。 (宮澤香菜子)
- ・ハンバーグとパフェが美味しかった。また行きたいです。 (宮坂由美子)
- ・おやきファームの見学は楽しかった。お昼も美味しかったです。 (内山真志)



今後も各グループホームでは楽しい外出企画を予定しています。これからもよろしくお願いいたします。

(支援員 松本武典)

今回も個性豊かな「好きな○○」が揃いました！

「好き」なことの話をしている人の表情は、とてもキラキラ輝いていますよね。いなりやま福祉会のロゴマークにあるお星様のように、私たちを照らしてくれる「好き」なもの、3名の方に聞いてみました。

私の好きな○○



(事務員 高木憂)

氷川きよしが好き！

去年で活動休止になってしまったけど、CDを聴くことが好き。堀内利治（お部屋に貼ってあったポスターを撮影のために持ってきてくれました♪）



作業所の縫製の仕事が好き！保育園の袋の紐を通したり切ったりすることが好き。色々な色があって可愛い。高地たみ子（心を込めて作った縫製製品、皆に喜んでもらえるといいですね♪）

プロレスが好き！毎週の放送が楽しみ。見て騒いで気分転換になる！岩崎宣子（よく見るとポスターにはサインが！すごい♪）



## 「虐待」をしない・させない・おこさせないために～虐待防止・権利擁護の取り組み～

このところの福祉施設での虐待のニュースを目にするたびに、「なぜこのような痛ましいことが起きてしまったのだろう」と考えさせられます。虐待が起きてしまった現場の共通の要因のひとつとして、『障がいのある方の権利を侵害する「小さな出来事」(不適切な支援)が、いずれ心身に傷を負わせる虐待へと次第にエスカレートしていく』ということが挙げられるそうです。痛ましい事件を未然に防ぐためには、他の事業所で起きた虐待事件を他人事として捉えるのではなく自分たちにも起こりうることとして捉え、私たちはどうしたら良いのかを考え続けていくことが大切だと思います。はなたばでは、利用者さんに対する言葉遣いなど不適切な支援がないか、毎日の職員の朝礼と毎月の職員会で日頃の支援の振り返りを行っています。また、いなりやま福祉会では毎年すべての職員を対象に各事業所で「障がい者虐待防止・権利擁護伝達研修」を行っています。利用者の皆さんに、安心して仕事や活動に取り組んでいただくために、職員ひとりひとりが常に高い倫理観を持ち、利用者さんひとりひとりの権利を守ることを常に意識していきたいと思っています。

(管理者 瀬尾晃子)

はなたばでの朝礼の様子

自分たちの支援を毎日振り返ります



### いなりやま福祉会家族会

いなりやま福祉会を様々な場面でサポートしてくださっている家族会の今年度の会長、副会長2名が決定しました。そこで、新しく副会長になられた南沢さんよりコメントをいただきました。

#### コロナ禍を乗り越えての感謝の気持ち

3年前からいなりやま共同作業所にお世話になり、ちょうどコロナが世界的に蔓延し色々制限される中、作業もマスク生活で不安や混乱を乗り越えて仕事を頑張ってきました。

娘の仕事では、1年目より色々な仕事が増え携わることが出来たのも、いなりやま福祉会の方の環境づくりと職員の方のご支援があってこそだと思っています。

当たり前が当たり前でない日々の生活。今、こうして毎日「仕事」が出来ること、「生きていること」に「感謝」をして、一日一日を大切に、これからも毎日元気で職員の方と日々経験し学んで気づき、社会人として成長して行ってほしいと思います。

今年度より、家族会の役員としてお世話になりますが、今までコロナで地域の行事など中止になり、利用者さんやご家族の方とお会いする機会がほとんど無く過ごして参りました。これから少しずつコミュニケーションを取りながら皆様と協力しあい進めていけますよう、どうぞよろしくお願いいたします。

南沢京子 (南沢知慧母)

## 新しい職員の紹介

ながとひさみ

長門寿美さん (満天の星 生活支援員)

昨年5月からグループホームで世話人をしておりましたが、11月から満天の星に所属となりました。福祉の仕事は初めてですが、皆さんと関わり合いながらいろいろな経験をしていきたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

(理事長より) 満天の星のみならず、グループホームで世話人さんとしても働いていただきありがとうございます。これからも長門さんらしく自然体でいてくださいね。

